

「京都基本構想（仮称）」（案） 意見募集用紙

お寄せいただいた御意見につきましては、個人に関する情報を除き、内容を公開する場合があります。
また、御意見に対する個別の回答はいたしませんので、御了承ください。

宛先 京都市総合企画局都市経営戦略室 宛

郵送の場合：〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488

FAXの場合：075-213-1066

※この用紙を郵送又はFAX用紙として御利用ください。その他の用紙でも結構です。

FAXで送信される場合は、画面読み取りのうえで送信をお願いします。

※なお、右の二次元コードか京都市情報館の「意見募集フォーム」からも御回答いただけます。



検索はこちら

1 「序文」について(御意見のある項目に☑してください)

- ☐①1段落目「わたしたち京都市民は…」 ☐②2段落目「人間は、過去に生かされ、未来を生きている…」
☐③3段落目「人間は、自然に生かされ、自然を生きている…」 ☐④4段落目「人間は、共同体に生かされ、共同体を生きている…」

2 「第一章 京都基本構想策定の背景」について(御意見のある項目に☑してください)

- ☐①第一節「世界文化自由都市宣言―世界史を担うまちを目指して」
☐②第二節「京都市基本構想―21世紀の到来を見据えて」
☐③第三節「京都基本構想の策定―「都市の理想」に立ち返って」

3 「第二章 京都のかたち」について(御意見のある項目に☑してください)

- ☐①第一節「悠久の自然との共存の中で」
☐②第二節「歴史の重なり、文化の奥ゆき、ひとの連なり」
☐③第三節「節度と矜持に基づくひらかれたまち柄」
☐④第四節「世界から敬愛される学藝の府」

4 「第三章 世界・日本・京都市のいまと未来への課題」について

5 「第四章 わたしたち京都市民がめざすまち」について(御意見のある項目に☑してください)

第一節「歴史と文化を介して人間性を恢復できるまち」

- ☐ ①「本物(ほんまもん)を追求・創造し続ける」 ☐ ②「世界の文化と交流し、新たな文化を創造し続ける」
☐ ③「「夢中」と「感動」に溢れ、学び続けられる」 ☐ ④「平穏と静寂のもとで自己と世界と深く向き合える」

第二節「自然への畏敬と感謝の念を抱けるまち」

- ☐ ⑤「謙虚に自然と関わり続ける」 ☐ ⑥「災害や感染症などの危機からしなやかに立ち直る」

第三節「自他の生をともに肯定し尊重し合えるまち」

- ☐ ⑦「多層的でゆるやかなつながりが続く」 ☐ ⑧「支え合いの中で日々の生活を営める」
☐ ⑨「ひとりひとりの個性や価値観を尊重し合える」

6 「第五章 わたしたち京都市民のこれから」について

7 「未来への問いかけ」について

8 「京都基本構想(仮称)」策定後、市民の皆様をはじめとする様々な方々に広めていくために、どのような活用の仕方が考えられるか(御意見のある場合のみ記載してください)

9 その他(上記以外、全般)について(御意見のある場合のみ記載してください)

御意見を取りまとめる際の参考といたしますので、差し支えなければ以下に御記入ください。
(該当する項目に☑してください)

年齢	☐ ①～19 歳 ☐ ②20歳代 ☐ ③30歳代 ☐ ④40 歳代 ☐ ⑤50歳代 ☐ ⑥60歳代 ☐ ⑦70歳代 ☐ ⑧80歳～
住所	京都市 ☐ ①北区 ☐ ②上京区 ☐ ③左京区 ☐ ④中京区 ☐ ⑤東山区 ☐ ⑥山科区 ☐ ⑦下京区 ☐ ⑧南区 ☐ ⑨右京区 ☐ ⑩西京区 ☐ ⑪伏見区 京都市以外の市町村 ☐